

養護盲老人ホーム

# 福寿園 monthly

平成 24年10月1日(月)発行 第 022号

## 夏の思い出



9月の田原祭りが終わると共に、秋の訪れをひしひしと感じる今日この頃。

暑かった夏が去り、散歩をするのも心地よく、入所者の皆さんと「四季の丘」で秋の歌を口ずさみ、虫の声を楽しみながら穏やかな季節を過ごしています。



さて、福寿園の夏は恒例のイベント「納涼祭」をはじめ、地域のお祭りや、夜店へのリフレッシュ、スナックでのビアガーデン、大相撲名古屋場所観戦、ケアハウスパシフィック 20周年記念、お楽しみクラブでの流しそうめんなど楽しみが盛りだくさんでした。夏の思い出を写真で振り返りながら、入所者の皆さんの夏の笑顔をお届けします。



【養護盲老人ホーム福寿園☆あんなこと、こんなこと】 ⑤

～ 喫茶ひまわりについて～

施設の中央に位置する共有スペースは、入所者の皆さんの憩いの場となっています。そこで 週に2回、午後2時に喫茶「ひまわり」が開店します。メニューは入所者の皆さんのリクエストを伺いながら、和菓子や洋菓子、季節に合わせた品がコーヒーなどの飲み物とセットで提供されます。特に人気が高いのは、たこ焼きやおまんじゅうです。値段も100円前後ととてもリーズナブルで、皆さん毎回とても楽しみにされています。喫茶での午後のひとときを、会話や音楽を楽しみながらゆったり過ごされています。



## —施設長より—

先日、大阪にて、全国盲老人福祉施設協議会（全盲老連）が、特定営利法人となって初めての平成 24 年度の総会及び施設長研修会が行われました。

初日は、総会の後、「介護保険制度改正・報酬改定と全国老協の取り組み」と題した、公益社団法人全国老人福祉協議会会長、中田清氏の講演。2 日目は、「平成 24 年度介護報酬改定と盲養護老人ホームへの期待について」のテーマで、厚生労働省老健局高齢者支援課課長の深澤典弘氏の講演。いずれも、現段階の福祉の動向についての内容となっています。養護（盲）老人ホームが、介護保険制度を導入してから 6 年が経過しましたが、介護保険法の改正と地域包括システムの推進を国が進める中であって、今一度養護施設としての役割を発信し各方面が認識することこそ、視覚に障害を有する高齢者の拠点として、また低所得者や処遇困難者の生活を支える専門的援助施設としての役割が果たしていけるのだと思います。



### QC活動「地震発生時に自分の身の安全を確保しよう」(3)

前号からの続きで大地震が起こったことを想定した避難訓練の結果をお伝えすることになっておりました。昨年の 6 月のことでしたが、入所者が指針に沿った避難行動が実際にできるのか各所に職員を配置し実際に避難訓練行ったところ、最初から最後まで指針に沿って行動出来た方はわずかに一人という予想以上に深刻な結果でした。

詳しくみていきますと地震発生直後の時間帯で自分の頭を守ることができた方は 49 名中 4 名、地震発生直後から避難指示があるまで余震に注意を怠らなかつた方はわずかに 1 名、その間に地震に対する備えが出来た方は皆無という結果でした。ただしその後の職員の避難指示に応じた方は半数以上の 26 名に上りました。一方で職員の指示を待たずに自己判断で避難を始めていた入所者も一定数おられました。訓練を通して入所者には自分の身は自分で守るという意識が極めて希薄であること、ただし災害が来たら避難するという意識付けは出来ている入所者は比較的多いということが分かりました。

では具体的に皆さんどんな行動をしていたのでしょうか。行動は多岐にわたっていましたが、その中でも最も多かったのが居室内で座っている方、続いて廊下に出てくる方でした。全体としては行動に一貫性がなく迷いがみられる印象を受けました。さらに指針に沿った行動が出来なかつた方たちにその理由を尋ねたところ何をしても良いかわからない、何も考えずにただ職員の指示を待っていた、隣の人々の行動を真似ていた等自らで行動の判断が出来ない方が大多数を占めていることも分かりました。

こうした現状を踏まえると、①入所者の防災意識は残念ながら低い②自分の身を自分で守ることが出来ていない③地震の際にどう行動してよいかわからない入所者が大勢いる④地震に対しての具体的な備えが部屋にない⑤職員が入所者に対して的確な避難指示が出せていない等の問題点を知ることが出来ました。

次号ではこれまでにわかった問題の背後にどんな要因があるのか、その問題を解決するために具体的にどんな対策を行ったのかをお伝えしようと思います。



生活相談員より

ショートステイの受け入れも随時行っております。

**現在欠員が4名あります。**入所相談等ありましたら、

ぜひご連絡下さい。よろしくお願い致します。

平成24年10月1日(月)現在

定員 80名 現在入所者 76名

ショートステイ 定員4名 現在入所 1名

担当者/主任生活相談員 山森達也 主任支援員 山田竜太

〒441-3413

愛知県田原市六連町神/釜9-3

TEL 0531-27-0008

FAX 0531-27-0828

URL <http://www.fukujuen.or.jp>

E-mail [honbu@fukujuen.or.jp](mailto:honbu@fukujuen.or.jp)

ブログも随時  
更新中!!  
是非  
ご覧下さい

